

# 令和2年度第3回茨木市空家等対策協議会

## 一 会議次第 一

◆ 日 時      令和3年3月22日（月）    午前10時から

◆ 場 所      福祉文化会館 303 号室

◆ 次 第

○開会

○議事（案件）

（1）特定空家等に対する取組状況について

（2）空家活用提案事業の進捗について

○閉会

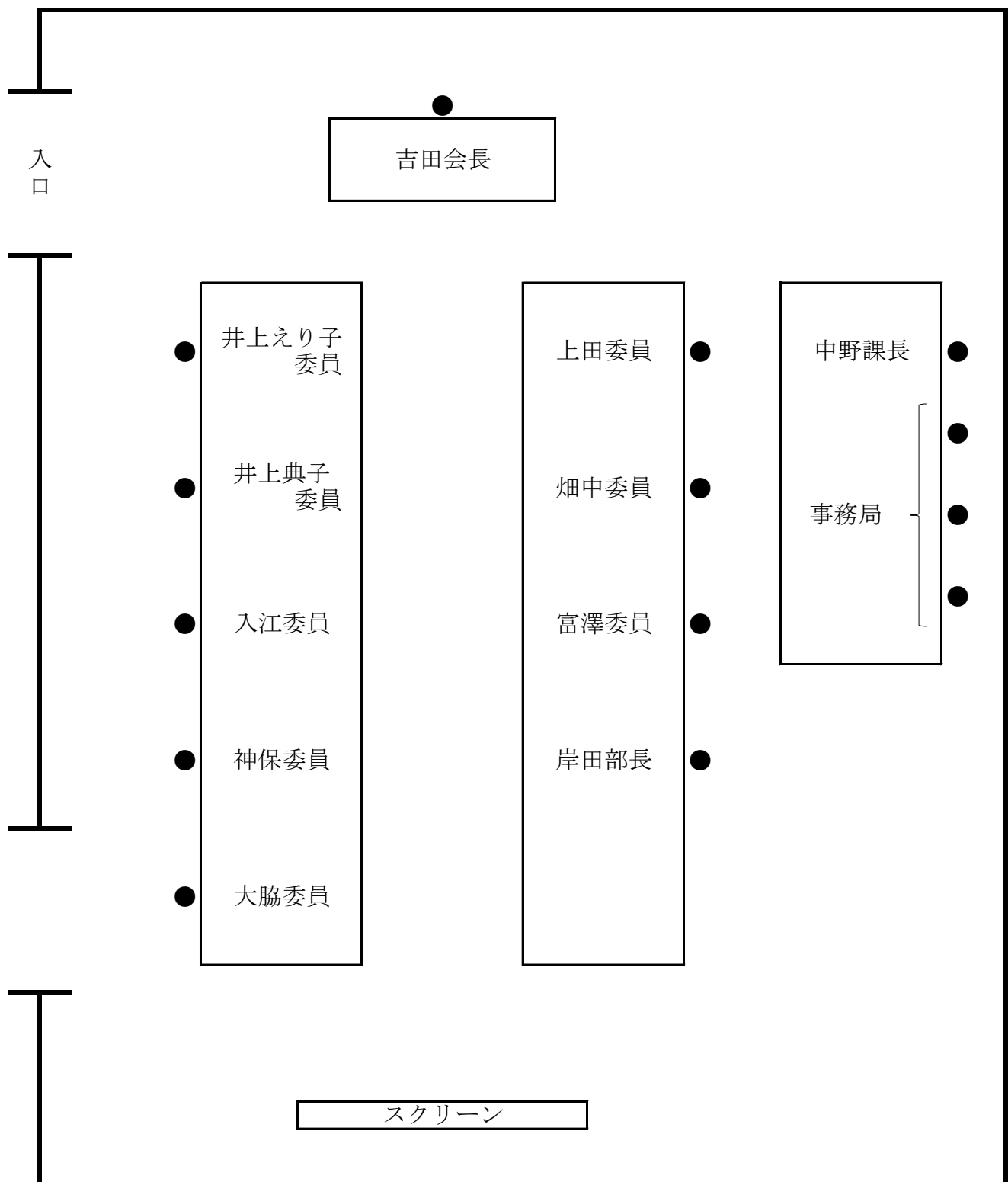
# 茨木市空家等対策協議会委員名簿

(委員)

| 区分     | 分野  | 氏名     | 職・経歴                |
|--------|-----|--------|---------------------|
| 学識経験者等 | 住宅  | 吉田 友彦  | 立命館大学政策科学部教授        |
|        | 建築  | 井上 えり子 | 京都女子大学家政学部教授        |
|        | 文化  | 井上 典子  | 追手門学院大学地域創造学部教授     |
|        | 法務  | 入江 寛   | 入江 寛法律事務所（弁護士）      |
|        | 建築  | 神保 勲   | (株)神保塗装代表取締役（一級建築士） |
|        | 不動産 | 大脇 久徳  | (株)富士商会代表取締役        |
| 市議会議員  |     | 上田 光夫  | 建設常任委員会委員長          |
|        |     | 畑中 剛   | 建設常任委員会副委員長         |
| 市民     |     | 富澤 秀雄  |                     |
|        |     | 西谷 友香里 |                     |

令和2年度第3回 茨木市空家等対策協議会 配席図

令和3年3月22日（月）  
福祉文化会館 303号室  
（敬称略）



## 空家活用提案事業の採択事業について

### 1 事業目的

空家の活用事例を広く発信することにより、空家所有者や活用希望者の意欲を向上させ、空家活用の普及・促進を図る。

### 2 現状

| 年度  | 応募提案                                                            | 空家等         | 現状                                                                                                                                        |
|-----|-----------------------------------------------------------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| R 1 | パン教室、パン作りを通して地域のコミュニティーをはかる                                     | 空店舗の一部      | 新型コロナウイルスの影響により当面の間、人が集まるような活動を自粛。<br>キッチンでは引き続きパン教室を実施。<br>広間をパーティションで区切り、各ブースを月極めで貸し出す。ハンドメイド雑貨やセルフブランドのアクセサリ等の店舗、教室など多業種が利用できるスペースとする。 |
| R 2 | 探究学修型 民間学童保育 おうち学童<br><br>支え合いの地域社会を取戻す新しい形の「学童保育とシニアの生きがい創出」事業 | 空家<br>(戸建て) | 現在、4月からの開設に向けて準備中。<br>(主な工事内容)<br>・クッションフロア<br>・階段の安全対策<br>・カウンター、棚、下駄箱等の造作<br>・チャイム、入退室管理システム等の電気工事                                      |
| R 2 | Locaco Project<br><br>地域住民とDIYでつくるイバラキアキヤネット(空き家活用促進プラットフォーム)   | 空家<br>(長屋)  | 建物の安全性を確保するため、所有者による外回りの修繕工事を予定していたが、当該工事の遅延により内装工事(補助対象工事)に影響が出ている。<br><br>本格的な内装工事着手までの間、セミナーやワークショップを開催し、団体や活動について周知を図る。               |